

●○○○=====

○○○

●○ そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン~115号(2019.1.8)

○

発行:中部環境パートナーシップオフィス

協力:環境省中部地方環境事務所

空の色(そらいろ)を見ながら、皆さまとのつながりを感じつつ、  
多様なセクター、テーマ、中部地域の環境情報をお届けします。

冒頭文は、

環境省 中部地方環境事務所

所長 秀田 智彦(ひでた ともひこ)さんです。

.....

あけましておめでとうございます。

昨年7月に近畿地方環境事務所(大阪)から転任してきて、はや半年  
となります。改めまして、どうぞよろしく願いいたします。

さて、昨年12月にポーランドで開催された国連気候変動枠組条約第  
24回締約国会議(COP24)において、数々の困難を乗り越えて、温室効  
果ガスの新たな排出削減目標や、削減実態を検証する方法などについて、  
先進国と発展途上国との間で差をつけず、共通の基準を適用する、とい  
うパリ協定の根幹をなすルールでの合意に何とか漕ぎつけたのは、記憶  
に新しいことです。

一方、その半月ほど前には、生物多様性条約第14回締約国会議(COP14)  
が、エジプトで開催されています。閣僚級会合では、「エネルギー・鉱業、  
インフラ分野、製造・加工業及び健康分野における生物多様性の主流化」  
をテーマに議論が重ねられ、開催地の名を冠した「シャルム・エル・シェ  
イク宣言」が採択されました。この宣言には、現行の「愛知目標」を含む  
「生物多様性戦略計画2011-2020」を確実に実施していくための努力を加速  
させていくことや、2020年以降の新たな世界目標の策定及び実施を支援し  
ていくことなどが書かれています。

また、この生物多様性条約COP14では、2020年に中国で開催されるCOP15  
で採択される予定の新たな世界目標の検討プロセスとして、多様な主体が  
参画するワーキンググループの設立や国連地域区分ごとのワークショップ  
の開催、閣僚級パネルの設立などが決定されました。日本では、愛知県  
の協力を得て、今月28日から2月1日までの日程で、アジア太平洋地域のコ  
ンサルテーション・ワークショップが名古屋で開催されます。

私たち人類は、地球上の他の生きものたちがもたらす様々な恵みなしには、生きていくことはできません。2010年名古屋開催のCOP10で採択された「愛知目標」の期限まで2年を切りました。生物多様性の劣化にはまだまだ歯止めがかかりません。これを機会に、今一度「愛知目標」を紐解き、私たち一人一人が、生きものたちのために、いや私たち人類自身のために、どんな行動を起こしていけばいいのか、考えてみませんか。

.....

♪\*♪\*♪\*

#### 第14回地球温暖化に関する中部カンファレンス

～COP24交渉結果と我が国の将来を考える～

♪\*♪\*♪\*

今回は、国連気候変動枠組条約第24回締約国会議（COP24）の会場に参加された方々をお招きして、交渉結果、交渉の場での出来事や世界のステークホルダーの動きを報告いただき、我が国の目標達成に向けた動きや環境省の施策の方向性にも触れる予定です。

開催日時：2019年1月10日（木）13：30～17：00（開場、受付開始13：00）

開催場所：名古屋国際センター別棟ホール

（名古屋市中村区那古野一丁目47番1号）

詳細：[http://chubu.env.go.jp/to\\_2019/cs14.html](http://chubu.env.go.jp/to_2019/cs14.html)

問合せ：中部地方環境事務所環境対策課

TEL：052-955-2134

♪\*♪\*♪\*

#### 第15回地球温暖化に関する中部カンファレンス

～脱炭素経営とSDGsによる企業価値の向上・持続可能なビジネスを考える～

♪\*♪\*♪\*

近年、企業経営において気候変動対策等の課題に対してSDGsの考え方を取り入れようとする動きが進んでいます。

今回は、企業がSDGsに取り組む意義やそれに対する国の施策に関する情報提供を行うほか、各企業の取組紹介を行う予定です。

開催日時：2019年2月8日（金）13：30～17：00（開場、受付開始13：00）

開催場所：TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター ホール 5A

（名古屋市中村区名駅二丁目 41 番 5 号 CK20 名駅前ビル）

詳細：[http://chubu.env.go.jp/to\\_2019/cs15.html](http://chubu.env.go.jp/to_2019/cs15.html)

問合せ：中部地方環境事務所環境対策課

TEL：052-955-2134

♪\*♪\*♪\*

地域環境活動の協働における連携強化のためのフォーラム（第3回／東海）

♪\*♪\*♪\*

3名のEPO中部・協働コーディネーターが取組紹介を行います。

開催日時：2019年1月15日（火）13：30～16：30（開場13：00）

開催場所：ウインクあいち 会議室 1302

詳細：<http://www.epo-chubu.jp/epo/3811.html>

問合せ：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

TEL：052-218-8605 FAX：052-218-8606

メール：[office@epo-chubu.jp](mailto:office@epo-chubu.jp)

♪\*♪\*♪\*

ESD 推進のためのダイアログ in 東海

SDGs 時代における企業・地域の人材育成

♪\*♪\*♪\*

社員を持続可能な地域づくりの人材として活用し、育成している愛知・岐阜・三重の企業に、その取組・活動を紹介していただきます。

開催日時：2019年1月18日（金）13：30～16：00（開場13：00）

開催場所：ウインクあいち 会議室 1302

詳細 : <https://chubu.esdcenter.jp/>

問合せ : 中部地方 ESD 活動支援センター

TEL : 052-218-9073 FAX : 052-218-8606

メール : [office@chubuesdcenter.jp](mailto:office@chubuesdcenter.jp)

♪\*♪\*♪\*

ESD 推進ネットワーク地域フォーラム in 中部

SDGs 社会のための ESD ネットワークを考える

♪\*♪\*♪\*

中部の地域 ESD 拠点をはじめ、ESD・SDGsに取り組んでいる自治体、協働支援主体などに、活動内容・取組状況などをご紹介します。

開催日時 : 2019 年 1 月 25 日 (金) 13 : 30~16 : 30 (開場 13 : 00)

開催場所 : ウィンクあいち 会議室 1302

詳細 : <https://chubu.esdcenter.jp/>

問合せ : 中部地方 ESD 活動支援センター

TEL : 052-218-9073 FAX : 052-218-8606

メール : [office@chubuesdcenter.jp](mailto:office@chubuesdcenter.jp)

♪\*♪\*♪\*

地域環境活動促進セミナー

地域循環共生圏のための「協働」戦略を考える

♪\*♪\*♪\*

EPO 中部主催で、地域環境活動促進セミナー「地域循環共生圏のための『協働』戦略を考える」を開催いたします。

開催日時 : 2019 年 2 月 22 日 (金) 13 : 00~17 : 00 (開場 12 : 30)

開催場所 : 環境省中部地方環境事務所 第 1 会議室

対象 : 協働の促進に取り組む県市町村職員、企業、NPO/NGO、

環境カウンセラー等の協働取組従事者

定員 : 30 名

参加費：無料

プログラム：

○話題提供

「未来に向けた地域循環共生圏—来年度の環境省の重点施策—」

環境省中部地方環境事務所

「EPO 中部による『協働』支援の取組展開」

中部環境パートナーシップオフィス

○講演

「多様な主体をつなぎ、変革を促す：チェンジエージェント機能を核とした

中間支援」

講師：島岡 未来子 氏（早稲田大学研究戦略センター准教授）

○ワークショップ

「地域循環共生圏」を目指した施策課題を考える

・ワークシートで ⇒地域課題の抽出・明確化

・グループWGで ⇒地域戦略のアイデア協創

・ディスカッションで ⇒共有

○まとめ

講師・島岡未来子氏による講評

詳細：<http://www.epo-chubu.jp/epo/3946.html>

問合せ：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

TEL：052-218-8605 FAX：052-218-8606

メール：[office@epo-chubu.jp](mailto:office@epo-chubu.jp)

---

| ♪ も く じ ♪ |

---

【イベント情報】

1. 【愛知】藤前干潟サイエンスカフェ！

藤前干潟のハンターたち～ミサゴとその他の猛禽類～

2. 【愛知】野鳥観察&鳥類調査イベント「藤前干潟の渡り鳥調査隊」と

ミサゴのペーパークラフトづくり

3. 【三重】魚が増える？海がキレイで豊かになる？アマモの学習会
4. 【愛知】ごみ非常事態宣言 20 周年記念イベント  
「なごやのみらい Open Together!」
5. 【愛知】企業と NGO の連携促進シンポジウム  
～SDGs 時代の連携とは～
6. 【愛知】食品ロス削減キャンペーン
7. 【三重】悩める若者のための「環境の仕事」のハナシ
8. 【愛知】山川里海 情報交流会 2018
9. 【福井】ふくい省エネ家電買替キャンペーン
10. 【長野】森の勉強会「森の保育園を学ぼう」  
～木と森を生かして子どもと安全にあそぶために～
11. 【愛知】「開発教育・国際理解教育実践報告フォーラム 2019」  
—ヒントが見つかる！仲間に出会える!—
12. 【愛知】「化学物資リスクアセスメント初級講習会」
13. 【愛知】レンジャー写真展 2018
14. 【愛知】藤前干潟クリーン大作戦 第 8 回ごみと水を考える集い

#### 【募集情報】

1. ジャパン・グリーンボンド・アワード 募集
2. アウトドア環境保護基金（2018 年度後期）募集
3. ノエビアグリーン財団「2018 年度助成事業」募集
4. 冠婚葬祭文化振興財団「平成 30 年度社会貢献基金助成」募集
5. ペガサス財団「平成 30 年度助成金」募集【愛知】
6. 環境配慮型住宅助成金（リフォームタイプ）募集【長野】

---

#### ♪イベント情報♪

---

#### ┌ 【愛知】藤前干潟サイエンスカフェ！

| 1 | 藤前干潟のハンターたち～ミサゴとその他の猛禽類～

---

渡り鳥の飛来地として有名な藤前干潟。

最近、水辺の猛禽類として人気の「ミサゴ」が増加し、興味も高まっています。

今回は「ミサゴ」を中心とした猛禽類に着目。飲み物を片手に、猛禽類につい

て楽しく学んでみませんか？

詳細：<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/event/index.html>

開催日時：2019年1月19日（土）13：30～15：30

開催場所：稲永ビジターセンター2階会議室（名古屋市港区野跡4-11-2）

講師：先崎啓究氏（道央鳥類調査グループ）

定員：30名（抽選）

参加費：無料

申込締切：2019年1月15日（火）

主催：藤前干潟ふれあい事業実行委員会

問合せ：環境省名古屋自然保護官事務所

TEL：052-389-2877 FAX：052-389-2878

メール：WB-NAGOYA@env.go.jp

## 【愛知】野鳥観察&鳥類調査イベント「藤前干潟の渡り鳥調査隊」と | 2 | ミサゴのペーパークラフトづくり

「渡り鳥調査隊」は、藤前干潟に飛来する野鳥を観察しながら、野鳥の種類と数を調べるイベントで、毎月1回土曜日に開催されています。

今回は、ミサゴのペーパークラフトづくりもあわせて行われます。

詳細：

<http://www.inae-bird-watching-place.org/wataridorityousatai2018.pdf>

開催日時：2019年1月19日（土）10：00～12：00

開催場所：名古屋市野鳥観察館

<http://www.inae-bird-watching-place.org/top.html>

対象：小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴）

定員：各回20名（定員に達しない場合は当日も受付）

参加費：無料

問合せ：名古屋市野鳥観察館

TEL：052-381-0160

メール : nagoya.kansatukan@car.ocn.ne.jp

### 【三重】魚が増える？海がキレイで豊かになる？アマモの学習会

四日市公害と環境未来館は、アマモの学習会を開催します。

「海の森」と呼ばれ、魚や海にすむいろんな生き物のゆりかごにもなるアマモ。かつては四日市にも生えていたアマモはどんな海草なのか、二酸化炭素吸収など環境浄化機能についても学びます。

詳細 :

[http://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/pdf/2019\\_amamo\\_0120.pdf](http://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/pdf/2019_amamo_0120.pdf)

開催日時 : 2019年1月20日(日) 13:30~15:30

集合場所 : 四日市港ポートビル2階大会議室

対象 : 15歳以上

定員 : 40名(要事前申込)

参加費 : 無料

講師 : 国分秀樹氏(三重県保健環境研究所)

問合せ : 四日市公害と環境未来館

TEL : 059-354-8430 FAX : 059-354-8431

メール : [info@eco-yokkaichi.com](mailto:info@eco-yokkaichi.com)

### 【愛知】ごみ非常事態宣言20周年記念イベント

#### 【4】「なごやのみらい Open Together!」

1999年2月18日のごみ非常事態宣言から20年を迎えるにあたり、「なごや環境大学」実行委員会の主催で、ごみ非常事態宣言20周年記念イベントを開催します。

詳細 : <http://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000111667.html>

開催日時 : 2019年2月16日(土) 10:00~16:00(予定)



開催場所：みなとアクルス一帯（名古屋市港区港明2丁目3番2号）

主な内容：

- (1) 記念式典
- (2) トークショー
- (3) 地元出身アイドルによる小型家電回収イベント&ミニライブ
- (4) お笑い芸人による SDGs トークライブ
- (5) SDGs スタンプラリー
- (6) 八神純子さんチャリティトーク&ライブ（※要事前申込）
- (7) なごや環境大学オープンキャンパス

問 合 せ：〔名古屋市環境局ごみ減量部減量推進室〕

TEL：052-972-2398 FAX：052-972-4133

〔「なごや環境大学」実行委員会事務局〕

TEL：052-223-1223

#### ┌───┐ 【愛知】企業とNGOの連携促進シンポジウム

| 5 | ~SDGs時代の連携とは~

名古屋NGOセンターでは「企業とNGOの連携促進シンポジウム」を開催します。グローバルな課題をともに解決するために、企業とNGOがどのように連携したらよいか。岩原明彦氏（株式会社デンソーキャリア・パートナー）による講演、企業とNGOの連携事例の紹介などが予定されています。

詳 細：http://nangoc.org/information/123.php

開催日時：2019年1月23日（水）14：00～17：00

開催場所：ウィルあいち 2F 特別会議室

対 象 者：NGOとの連携を検討している企業の社会貢献担当者及び経営者

企業との連携を希望するNGOのスタッフ

本テーマに関心が高い学生や一般市民

参 加 費：2,000円（学生500円）

定 員：40名 ※先着順。定員になり次第締切

受付締切：2019年1月22日（火）17：00

問 合 せ：特定非営利活動法人名古屋 NGO センター

TEL：052-228-8109 FAX：052-228-8109

メール：info@nangoc.org

## | 6 | 【愛知】食品ロス削減キャンペーン

愛知県では、食品ロス削減の取組を促進するため「食品ロス削減キャンペーン」を実施しています。家庭での食品ロス削減対策として、各家庭で食品ロス削減に取り組んでいただき、その結果を応募いただくと、抽選で300名の方に500円分のプリペイドカードが当たるキャンペーンを実施します。

詳 細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/h30foodloss-campaign.html>

応募期限：2019年1月31日（木）

応募資格：愛知県内に在住・在勤の方

賞 品：抽選で500円分のプリペイドカードを300名様に進呈

問 合 せ：〔愛知県食品ロス削減事務局〕

株式会社フルハシ環境総合研究所

TEL：052-324-5351

〔主催者〕

愛知県環境部資源循環推進課

TEL：052-954-6234 FAX：052-953-7776

## | 7 | 【三重】悩める若者のための環境の仕事のハナシ

四日市公害と環境未来館では、環境改善や自然保護などに関わる仕事をしている方から話を伺える「悩める若者のための環境の仕事のハナシ」を開催します。

詳 細：

<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/yokkaichikougai-kankyomiraikan/index.html>

開催日時：2019年2月3日（日）13：30～16：30

開催場所：四日市公害と環境未来館

対 象：高校生・大学生・専門学校生～30代

定 員：30名（先着）

講 師：環境省中部地方環境事務所 西田清紀 氏

自然系環境コンサルタント会社 辻秀之 氏

NTN(株)自然エネルギー商品事業部 西田佳章 氏

イオンリテール(株) 川野 氏

問 合 せ：四日市公害と環境未来館

TEL：059-354-8430 FAX：059-354-8431

メール：info@eco-yokkaichi.com



| 8 | 【愛知】山川里海 情報交流会 2018



地域の未来・志援センターは「山川里海 情報交流会 2018」を開催します。

今回の交流会では、特別企画『何を想う？イマドキの大学生』を設けました。

あなたの活動に「若い人がきてくれない～！」と嘆く前に、未来を託される側の声に耳を傾けてみませんか？

詳 細：<http://onpou.org/>

開催日時：2019年2月23日（土）10：30～19：00

※17：30～19：00 懇親会

開催場所：名古屋国際センター5F 第一会議室

対 象：環境市民活動団体、持続可能な地域づくり、地域活性化に関心の

ある人・団体など

参 加 費：一般2,000円、学生500円 ※資料代+懇親会費用

問 合 せ：特定非営利活動法人地域の未来・志援センター

TEL：052-936-3213 FAX：052-982-9089

メール：office@c-mirai.org

## 【福井】ふくい省エネ家電買替キャンペーン

環境ふくい推進協議会は、県民運動「LOVE・アース・ふくい2030」と題し、楽しく参加できる省エネ行動を展開しています。現在、福井県と共催で、家庭における温室効果ガスの排出量の削減を図るため「ふくい省エネ家電買替キャンペーン」を実施中です。

詳細：

<http://www2.pref.fukui.lg.jp/press/view.php?cod=Y0b37f1541998922Ra>

事業概要：統一省エネラベル4つ星以上のエアコン、液晶テレビ、電気冷蔵庫、またはLED照明器具（6～8畳以上）を購入した家庭を対象に、抽選で企業協賛による景品を提供

実施期間：2018年12月1日（土）～2019年1月31日（木）

応募期間：2018年12月1日（土）～2019年2月22日（金）

問合せ：環境ふくい推進協議会（福井県環境政策課内）

TEL：0776-20-0299

メール：kankyou@pref.fukui.lg.jp

## 【長野】森の勉強会「森の保育園を学ぼう」

### 【10】～木と森を生かして子どもと安全にあそぶために～

長野県林業総合センターは、「木や森を活かしてあそぶ」楽しさを大人が体験し、子どもたちと一緒に遊ぶためのヒントを学ぶための講座（第3回）を開催します。

詳細：

<https://www.pref.nagano.lg.jp/ringyosogo/gyoumu/fukyu/koza/shimin.html>

開催日時：2019年1月26日（土）13：00～16：00

開催場所：長野県林業総合センター

対 象：森林ボランティア、「信州やまほいく」に関わる人、自然観察会  
などを実践している人、その他興味のある方

定 員：30名～50名

受 講 料：無料

申込期限：開催日の2日前まで

問 合 せ：長野県林業総合センター

TEL：0263-52-0600 FAX：0263-51-1311

メール：ringyosogo@pref.nagano.lg.jp

「【愛知】「開発教育・国際理解教育実践報告フォーラム2019」

| 11 | —ヒントが見つかる！仲間に出会える！—

JICA 中部では、「開発教育指導者研修（実践編）」と「教師海外研修（パラ  
グアイ）」の受講者が、実践の成果と課題や海外研修の学びについて、“参  
加型”で報告する「開発教育・国際理解教育実践報告フォーラム2019」を開  
催します。

詳 細：

[https://www.jica.go.jp/chubu/event/2018/20190210\\_01.html](https://www.jica.go.jp/chubu/event/2018/20190210_01.html)

開催日時：2019年2月10日（日）10：00～15：10（受付開始9：30～）

開催場所：JICA 中部 なごや地球ひろば 2階セミナールーム

対 象：開発教育・国際理解教育の実践手法を知りたい方、環境・共生・  
平和・開発・人権などのテーマやESD（持続可能な開発のための  
教育）、SDGs（持続可能な開発目標）に関心がある方、ファシ  
リテーターやワークショップ、アクティブラーニングに関心の  
ある方、JICA 中部の開発教育関連の研修に参加してみたい方  
など

定 員：100名（申込み先着順）

参 加 費：無料

申込締切：2019年2月9日（土）

問 合 せ：事務局（業務委託先）

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター JICA 研修係

TEL : 070-5333-5566 FAX : 052-766-6440

メール : forum2019@love-hug.net

---

| 12 | 【愛知】「化学物質リスクアセスメント初級講習会」

---

NPO 法人環境カウンセラー全国連合会・NPO 法人愛知環境カウンセラー協会は、「化学物質リスクアセスメント初級講習会」を開催します。

詳細 : <https://www.minnanoecu.com/>

開催日時 : 2019 年 2 月 1 日 (金) 10 : 00~16 : 40 (開場・受付開始 9 : 30)

開催場所 : 安保ホール (名古屋市中村区名駅三丁目 15-9)

受講料 : 5,000 円 (事前振込)

定員 : 30 名 (先着順)

申込期限 : 2019 年 1 月 25 日 (金)

問合せ : 特定非営利活動法人環境カウンセラー全国連合会

化学物質リスクアセスメント企画チーム

TEL : 090-1436-0151 FAX : 0438-63-6851

メール : pxz04373@nifty.ne.jp

---

| 13 | 【愛知】レンジャー写真展 2018

---

国指定藤前干潟鳥獣保護区、白山国立公園、伊勢志摩国立公園、で働く環境省職員「レンジャー」と「アクティブ・レンジャー」が目にする美しい自然を写真で紹介します。

開催日時 : 2018 年 12 月 20 日 (木) ~2019 年 1 月 25 日 (金) 10 : 00~17 : 00

開催場所 : 東邦ガス(株)ガスエネルギー館 (愛知県東海市新宝町 507-2)

入場料 : 無料

休館日 : 毎週土曜日、祝日 (日曜日と重なる場合は翌日)

主催 : 環境省中部地方環境事務所

---

## | 14 | 【愛知】藤前干潟クリーン大作戦 第8回ごみと水を考える集い

---

藤前干潟では、毎年、春と秋に藤前干潟クリーン大作戦として、ボランティアによる清掃活動が行われています。今年は、台風の影響により大量のペットボトルが打ち上げられた様子が新聞各紙に報道され、その量の多さに12月にも清掃活動を実施しました。

活動を実施する藤前干潟クリーン大作戦実行委員会が、今年度の総括としてごみと水を考える集いを実施します。

開催日時：2019年1月26日（土）13：00～16：30（受付12：30）

集合場所：藤前会館（名古屋市港区藤前1丁目742）

参加費：無料

定員：特になし（要事務局問合せ）

申込・問合せ先：藤前干潟クリーン大作戦実行委員会

TEL：090-8421-1037 FAX：0568-52-0267

メール：suzuki.1@re.commufa.jp

---

### ♪募集情報♪

---

---

## | 1 | ジャパン・グリーンボンド・アワード 募集

---

環境省は、国内におけるグリーンボンド（企業や地方自治体等が、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券）発行、投資への動きを更に加速させるために、グリーンボンド発行に関連する先進的取組等を表彰し、その取組を広く社会で共有することを目的として、新たにジャパン・グリーンボンド・アワードを実施します。

<グリーンボンドについて（グリーンボンド発行促進プラットフォーム）>

<http://greenbondplatform.env.go.jp/event/181206.html>

<ジャパン・グリーンボンド・アワードの詳細>

<http://www.env.go.jp/press/106226.html>

募集締切：2019年1月18日（金）17：00（必着）

募集部門：ジャパン・グリーンイノベーション部門

ジャパン・グリーンインパクト部門

ジャパン・グリーンインベストメント部門

ジャパン・グリーンコントリビューター部門

ジャパン・グリーンパイオニア部門

問 合 せ：環境省大臣官房環境経済課

TEL：03-5521-8240

公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）

「ジャパン・グリーンボンド・アワード」募集担当

メール：fin-iges@iges.or.jp

## | 2 | アウトドア環境保護基金（2018年度後期）募集

コンサベーション・アライアンス・ジャパン（アウトドア環境保護基金）は、野生生物の生息地、またはアウトドア・レクリエーションの活動フィールドとして価値のある、日本国内の自然地域を環境破壊から守ることを目的に助成活動をする環境保護基金です。

詳 細： <http://ca-j.org/grants.html#2>

申込締切：2019年2月15日（金）

支援金額：10万円から50万円の範囲

助成原則：以下の原則を満たす非営利組織に対して助成

- (1) 自然が残された特定の土地や水域を、野生生物の生息地、またはアウトドア・レクリエーションの機会を確保するために保全することを目的としているプロジェクト



- (2) 保全への取り組みを支援する草の根の市民による運動と連動している  
キャンペーン
- (3) 測定可能な具体的な目標や活動対象、行動計画が策定されており、成果  
を図るために明確な判断基準が含まれているプロジェクト
- (4) 比較的短期間（1～3年）で、完了または測定可能な顕著な前進が見込め  
るプロジェクト

問 合 せ：コンサベーション・アライアンス・ジャパン事務局  
アウトドア環境保護基金係



### | 3 | ノエビアグリーン財団「2018年度助成事業」募集



公益財団法人ノエビアグリーン財団では、「2018年度助成事業」を募集して  
います。

詳 細：<https://www.noevirgreen.or.jp/grants/organization/>

応募資格：児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、および  
スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している下記(1)  
～(9)の分野に当てはまる団体

- (1) スポーツ体験活動      (2) ジュニアアスリート選手育成活動
- (3) 自然体験活動          (4) 科学体験活動
- (5) 障がいのある子供たちへの支援活動
- (6) 自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動
- (7) 地域に根ざした子供たちへの支援活動
- (8) 児童養護施設の子供たちへの支援活動
- (9) その他の体験活動

助成対象期間：2019年5月1日～2020年4月30日（1年間）

助成金額：1件あたり上限300万円

応募期限：2019年2月28日（木）

問 合 せ：公益財団法人ノエビアグリーン財団 事務局  
TEL：03-5568-0305

#### | 4 | 冠婚葬祭文化振興財団「平成 30 年度社会貢献基金助成」募集

一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団では、地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、地域つながり事業、冠婚葬祭継承など社会貢献活動を行う各種団体等への助成、並びに社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行っています。

詳細：<http://www.ceremony-culture.jp/social/service/fund/>

対象団体：非営利組織（財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO 法人、その他任意団体、市民ボランティアグループ）及び又は大学、研究機関等

助成対象事業：

〔環境・文化財保全事業〕

日本国内における植林、野生生物保護、公害防止等の活動、地域の住民の参加を経て行う文化財保護活動、リサイクル活動その他地域住民にとって重要な意義を有する実践活動

〔地域つながり事業〕

地域の様々なプレイヤーが連携して行う地域活力を高めるための事業

〔その他〕…詳細は Web ページでご確認ください

助成金額：総額およそ 1,000 万円（目途）

1 件当たりの助成額上限は 200 万円

（研究助成事業においては、100 万円を上限）

募集締切：2019 年 2 月末日（必着）

問合せ：一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団

社会貢献基金助成 運営事務局

TEL：03-3596-0061

#### | 5 | ベガサス財団「平成 30 年度助成金」募集【愛知】

一般財団法人ペガサス財団では、愛知県内を中心に活動を行っている団体を対象に、福祉、教育及び地域環境の保全を推進するための事業に対し、助成を行っています。

詳細：

<https://www.meikei-nhr.co.jp/pegasus/joseikin.html>

対象団体：(1) 団体の活動が愛知県内を中心に行われていること

(2) 法人格を有すること

など ※詳細要確認

対象事業：(1) 社会福祉の推進に関する事業

(2) 児童の健全な育成と社会教育の推進に関する事業

(3) 地域環境保全の振興と地域緑化の推進に関する事業

助成金額：1団体当たり50万円以内

受付期間：2019年2月28日(木)まで

※財団の予算がなくなり次第、終了

問合せ：一般財団法人ペガサス財団 事務局

TEL：052-623-7083

## 6 | 環境配慮型住宅助成金（リフォームタイプ）募集【長野】

長野県では、既存住宅をリフォームし、断熱性能を向上させる工事費の一部を助成しています。平成31年度に完了する工事に対する助成金の募集を開始していますので、是非ご応募ください。

詳細：

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kenchiku/happyou/181203press.html>

応募期限：2019年3月15日(金)

※先着順で助成対象を決定し予算額に達した時点で募集終了

助成対象住宅の主な要件：

・長野県内事業者が施工するリフォーム工事

・浴室と脱衣所又は寝室のいずれかの室において、10平方メートル以上を断

熱改修し、建具の断熱性能を確保

※その他の要件による加算があります。

助成金額：総工事費の20%で最大50万円 ※工事内容に応じて変動

募集件数：15件（目安）

問 合 せ：長野県建設部建築住宅課企画係

TEL：026-235-7339 FAX：026-235-7479

メール：kenchiku@pref.nagano.lg.jp

---

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

配信を希望される方は、下記までお申し込みください。

○申込：office@epo-chubu.jp

○解除：office@epo-chubu.jp

○バックナンバー

そらいろ通信 ～EPO-Chubu メールマガジン

<http://www.epo-chubu.jp/>

---

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：（EPO）052-218-8605／（ESD）052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：office@epo-chubu.jp

URL：（EPO）<http://www.epo-chubu.jp>

（ESD）<http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル4F

---

---